

# カスタムブリック現場事例

dryvit Custom  
**BRICK**

## ネバダ大学リノ校での試験に合格し大成功を収めました！

ネバダ大学リノ校は切迫感を感じ始めていました。学生の登録者数が 10%増加すると予想され、大学は新入生の受入れに対応するため、キャンパスに住居を追加建設する必要がありました。

リノ校の現場は相当なものでした。次学期が始まる 9 月までに、8 階建て 115,000ft<sup>2</sup> の寮を完成する必要がありました。新しい建屋は既存レンガ造の寮に接して作られる予定でした。それ故、伝統的なレンガの見た目と雰囲気と調和している必要がありました。

新しい寮も耐久性が必要でした。それは数十年の間、260 人以上の学生にとって実家から離れた新たな家となります。建物の耐久性に関わるのは若い住居人だけではありません。海拔約 5,000ft のリノキャンパスにある建物には、ヒートショックがかかります。リノにおける 1 日の温度は大きく振れて、昼は 60° F から夜は 10° F 以下まで下がります。

「寮はさながら刑務所の様でした。内部も外部も頑丈でなければなりませんでした。」と、ネバダ州リノにあるスウィニー&ローズ社の現場設計者であるケンローズ氏は言います。

早く建てる必要がありました、正しく建てる必要がありました。工期が既に厳しかったし、更に 1 週間かかる高価な従来のレンガは使えそうもなかったのです。そこでドライビットの革新的なカスタムブリック仕上材を使用しました。ドライビットの代表者が来て、プロジェクトチームと密に取り組みました。

「最初のプレゼンでは可能性が見受けられ、次のプレゼンで現実味を帯び、最後のプレゼンで皆が「これだ」と言いました。ここで、色と模様と大きさが決まりました。」と、ローズ氏は言います。

ドライビットの代理店であるキャプライ社のジェフフォーク氏は利用可能なカスタムブリックテンプレートがたくさんある中で、ニューヨークテンプレートが選ばれました、と報告しています。カスタムブリックは素晴らしい選択肢であることが証明されました。フォーク氏曰く、「施工は予算内で完了し、工期遅れもありませんでした。」カスタムブリックを承認したレノ商会の RDA、ロンウェルマン氏も同意しています。カスタムブリックを使うという決定により、従来のレンガよりも工期が少なくとも 4 か月短縮され、建物の内装作業を始める前までに、作業を完了できるであろうと見積もっていました。

「カスタムブリックにより、欲しい設計作業や欲しい見た目、欲しい構造性能が得られました。請負業者は素晴らしい仕事をしました。ドライビットは格別でした。これより良いチームを求めることはありません。例えば、仕上げ面に触ったとしても、本物のレンガとの違いを見分けることはできません。本当に驚きです。」と、ローズ氏は述べています。

ドライビットが提供するカスタムブリックや他のシステム、製品に関する、より多くの情報についてはドライビットお客様サービス 1-800-556-7752 にお電話頂くか、[www.dryvit.com](http://www.dryvit.com) を参照ください。

dryvit Custom  
**BRICK**